



子ども虐待防止
オレンジリボン運動

第16回 子ども虐待防止啓発のための オレンジリボン絵てがみコンテスト



「オレンジリボン」は子ども虐待防止のシンボルです。
子ども虐待の相談件数は全国的に増加しています。子ども虐待が起こる背景にはさまざまな要因があり、子どもだけでなく、保護者も困難や悩みを抱えていることが少なくありません。
市民の皆さんの理解と気づきが、子ども虐待を防止し、子育て世帯を支える第一歩になります。
岐阜市では、子ども虐待防止啓発のため「オレンジリボン」を描いた「絵てがみ」を募集します。
「家族のえがお」をテーマに、心温まる作品をぜひ、ご応募ください。

● 募集期間 令和8年7月1日(水)~9月11日(金)

- 応募規定
 - ・作品のテーマは「家族のえがお」。
 - ・作品の中に「オレンジリボン」が描いてある。
 - ・作品の大きさは「はがき」または「はがき大の用紙」。
- *詳しくは、裏面をご覧ください。

デジタル作品
も募集!

令和7年度 オレンジリボン賞
入選作品



<みなさんの声を聞かせてください> “エールぎふ” 総合相談 ☎0120-43-7830

- 「子どもの皆さんへ」… 家族のことで困っていることはありませんか？ 学校の先生など大人に話してみましょう。
うまく話せなくても大丈夫。一緒に考えてくれますよ。
- 「子育て中の大人の皆さんへ」… 一生懸命頑張っても、うまくいかないこともありますよね。
お子さんのことも、ご自身のことも大切に。息抜きをしながら進みましょう。
困ったときは、身近な人や“エールぎふ”などに相談してください。
- 「地域の皆さんへ」… 周囲に、悩んでいる大人や子どもはいませんか？ 困っている人ほど、自分では気づきにくいものです。
「どうしたの?」、「何か手伝おうか?」など、思いやりのお声掛けをお願いします。



第16回 子ども虐待防止啓発のための 「オレンジリボン絵てがみコンテスト」募集要領

- **主催** 岐阜市・岐阜市要保護児童対策地域協議会
- **応募資格** 岐阜市内・市外問わず、どなたでも応募できます。
- **応募期間** 令和8年7月1日(水)～9月11日(金)
- **応募規定**
 - ・作品のテーマは、「家族のえがお」です。
 - ・作品の中に「オレンジリボン」を描いてください。
 - ・「はがき」または「はがき大の紙」に描いてください。紙質や画材は問いません。(デジタル作品も可)
 - ・応募は、1人1作品です。
 - ・作品は、自作・未発表で、同時期に他のコンテストへ応募していないこととします。
 - ・応募作品の訂正・差し替えはしません。
 - ・作品の著作権は、主催者に帰属します。
 - ・氏名、学校名、学年等の個人情報は、審査、結果発表、表彰式、報告書に使用します。



- **賞** オレンジリボン賞:10点(賞状、図書カード2,000円分)
えがお賞:10点(賞状、文具)
- **表彰式** オレンジリボン賞入選作品の表彰式を11月に開催予定。(日時・場所は未定)
えがお賞の入選作品は、賞の発送をもって発表とします。
- **活用** 入賞作品は、子ども虐待防止啓発のパンフレットなどに活用します。
また、全応募作品を以下のとおり展示します。

展示期間 令和8年10月31日(土)～11月30日(月)
午前8時～午後8時(最終日は午後4時まで)

展示場所 岐阜市役所1階 エントランスモール

- **応募方法**
 - 直接持参(平日の午前8時45分～午後5時30分)
 - 郵送 令和8年9月11日(金) *当日消印有効
 - デジタル作品は、申込フォームからも応募できます。
 - 作品の裏に、氏名、園・学校名、学年、電話番号を記入してください。
(園・学校等、団体応募の場合、電話番号は、代表者のみの記入で構いません。)

応募先 〒500-8813 岐阜市明德町11番地
岐阜市子ども・若者総合支援センター
オレンジリボン絵てがみ係
電話 058-269-1615(直通)



「オレンジリボン運動」とは

2004年、栃木県小山市で3歳と4歳の兄弟が父親の友人から再三にわたって暴行を受け、橋の上から川に投げ込まれて命を奪われるという痛ましい事件がありました。

この事件をきっかけに、子ども虐待防止のシンボルマークとしてオレンジリボンを広め、子ども虐待をなくすことを呼びかける市民運動である「オレンジリボン運動」が全国で始まりました。

主催 岐阜市・岐阜市要保護児童対策地域協議会